

国保総合システムの機能概要

及び操作を行う上での注意点等を説明

★令和元年7月22日

令和元年度国保総合システム担当者説明会

7月22日、熊本県市町村自治会館2階講堂において、本会主催のもと「令和元年度国保総合システム担当者説明会」を開催し、県内保険者の担当職員56名が参加した。

本説明会は、全保険者共通システムである「国保総合システム」の各機能概要・操作を中心とした説明を行い、担当者が抱える不明点や疑問点を全保険者で共有することで、国保総合システム機能へのより深い理解と円滑な事業運営に繋げることを目的に毎年開催している。

また「国保情報集約システム」については、日次処理（世帯・個人の資格情報アップロード等）及び月次処理（世帯所得区分情報アップロード、世帯継続判定等）の概要を説明し、各処理のスケジュールやエラー確認等の注意点についても説明した。

特に「クリティカルエラー」や「マイナンバー未設定者」及び「得喪履歴の物理削除」等への対応については、本会と市町村間で連携を密にした上で、エラー解消に向けた取り組みの協力を依頼した。

共同電算処理業務



市原係長



網田主査



沢木主任

情報処理係から、「共同電算処理業務の概要」、「処理の流れ」、「運用スケジュール」、「操作上の注意点」等について説明した。

その中で、高額療養費、外来年間合算、高額介護合算療養費について、各制度の仕組みと国保保険者が行う処理について改めて説明した。

データ連携用PC及びウイルス対策ソフト等の更新

システム運用係から、国保情報集約システムへのデータ連携方法について、「外部媒体方式」と「データ連携用PC方式」を説明し、「外部媒体方式」から「データ連携用PC方式」に移行する際に必要となる設置費用や準備作業、データの連携方法等についても併せて説明した。

また、国保保険者で使用している国保総合システム端末におけるOS及びウイルス対策ソフトについて、定期的に更新を行うことの必要性及び更新方法を説明し、定期的な更新を依頼した。



竹川主任

保険者間調整

支払調整課から、「保険者間調整」について、制度の概要及び“包括的合意に基づく保険者間調整”、“療養費代理受領に関する保険者間調整”それぞれの処理の流れを中心に説明した。



杉水主査

また、注意点として申請書及び同意書の記載や添付資料の負傷原因届等、返戻理由の多いものについて具体的事例を交えて説明した。

【問合せ先】

情報システム課

TEL：096-365-1279

支払調整課

TEL：096-365-0994



説明会の様子